

人と地球にやさしい



不思議なプラスチック Pla-Support

Pla-Supportとは？

60℃以上のお湯で柔らかくなり、自由自在に成形が可能になり、冷めると固まるプラスチックです。一度成形して固まっても、お湯につければ再度成形が可能です。薄いリブ加工の補強や反転加工のサポート材など、使い方はアイデア次第で広がります。

生物分解性もあり、
安心してお使いいただけます。

プラサポートの材質は、PCL（ポリカプロラクトン）で、生物分解性があり環境にもやさしい素材を使っています。



使用上のご注意

※本来のご使用用途以外には絶対に使用しないで下さい。
※60℃以上のお湯を使用します。やけどには十分ご注意ください。
※食べ物ではありません。誤って飲み込んだ場合は、医師にご相談ください。
※お子様のご使用は、保護者監督のもとご使用ください。
※乳幼児の手に届かないところで保管して下さい。
※お湯を入れる容器は、ガラス製・陶器製が適しています。
※溶けた状態では、塩化ビニール・スチロール樹脂・ABS・ポリカーボネートと接着しやすく一度接着するとはがれません。
※ポリプロピレン・ポリエチレン・アクリルとは接着しません。



Pla-Support

プラサポート

自由自在に何度も成形可能！
不思議なプラスチック！

販売元

株式会社PLUS

〒190-0023

東京都立川市柴崎町6-7-21 TPSビル 1F

TEL：050-6860-4807

E-mail：plus@plus3.jp



プラサポートの使い方 (補強編)

◆用意するもの

- ・プラサポート
- ・割ばし
- ・お湯 (ポットなどがあると便利です)
- ・耐熱容器などお湯をいれるもの

◆あると便利なもの

- ・IHコンロ
- ・片手鍋
- ・温度計

①お湯に入れる。

必要な分だけ、お湯に入れる。お湯の温度は60°C以上が目安です。



②柔らかくなったら取り出す。

透明になったら柔らかくなった証です。割ばしなどで取り出して下さい。そして水気をよく切ります。



※火傷に注意!

③補強する部分に詰める。

柔らかいうちに補強したい部分に詰め込みます。
※ABSなど接着しやすいので両面テープで覆う事をお勧めします。

④冷やす。

クーラントや水に浸すなどして冷えて固まるのを待ちます。

④はみ出た部分の処理。

反転の際にサポート材として使用した場合、はみ出した部分をフェイスミルなどで削り材料面と同じ高さに処理します。

ポイント!

表面が滑らかな金属などは、プラサポートが付きにくいです。そんな時は両面テープを張り付けてからプラサポートを詰めて下さい。

プラサポートの特徴

- ロウソクや石膏とちがいが両面テープの付きが良好です。
- プラサポートの材質はPCL樹脂です。石膏のように工具や機械を傷めません。

安心してご使用いただくために

- ABS・ポリカーボネートと接着しやすい為、両面テープで覆う事をお勧めします。
- 樹脂加工で使用する場合、アンダー部にプラサポートが入りこまないようご注意ください。
- プラサポートをABS・ポリカーボネートに付けたままお湯に入れしないで下さい。プラサポートが接着してしまい剥せなくなくなります。